

令和6年5月1日

関係各位

九州大学未来人材育成機構長  
石橋 達朗

九州大学未来人材育成機構の教員（教授）について（公募）

この度、九州大学未来人材育成機構では、下記のとおり公募を行うこととなりました。  
つきましては、関係各位への周知及び適任者の推薦について、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 募集する職種・人員

教授（有期教員）・1名

2. 所属

九州大学 未来人材育成機構 教育改革企画室

※未来人材育成機構について

<https://mirai.kyushu-u.ac.jp/>

3. 労働条件

(1) 雇用期間

令和6年10月1日以降なるべく早い時期～令和9年3月31日

但し、業績評価の結果により更新する場合があります。

(2) 勤務場所

福岡市西区元岡744 九州大学伊都キャンパス

(3) 勤務時間

本人の同意を得た上で、専門業務型裁量労働制を適用することを想定しています。

この場合、1日7時間45分働いたものとみなされます。

(4) 休日

土曜日及び日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日

(5) 賃金

年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）

年俸額については、経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

(6) 加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(7) 受動喫煙防止措置の状況

敷地内全面禁煙

#### 4. 業務内容

教育改革企画室が実施する以下の取組を主導することを主な業務とし、あわせて当該業務に資する学術研究を実施する。

※教育改革企画室が実施する取組

- 本学の教育に関する様々な情報等を一元的に収集して総合的に分析
- 上記分析に基づく各種取組の提言と機構内各部門における取組の支援
- 博士人材の早期育成・輩出
- 文理融合教育の推進
- 女性の活躍促進
- その他、博士人材の育成・輩出を促進するための取組

#### 5. 応募資格

以下のいずれをも満たす者とする。

- 博士の学位又はこれに準ずる業績を有すること
- 大学において教育改革を实践した経験を有すること

#### 6. 求める人材像

- 我が国の博士人材育成を取り巻く状況を理解していること
- 大学・大学院教育に関する見識及び教育経験を有すること
  - ※我が国の大学教育関係法令に関する見識を有することが望ましい。
- 社会の要請に応える教育改革及びその成果の波及により、我が国全体の科学技術・イノベーションの発展を担う人材の育成に貢献する意欲が高いこと
- 円滑なコミュニケーションにより関係者との連携・調整に努めるとともに、本機構の一員としてその目的達成に積極的に取り組むことができること
- 英語によるコミュニケーションが可能であること
- 本学における教育の実施状況や教育改革の変遷を理解していること

#### 7. 応募方法

##### (1) 応募書類

##### ①履歴書（A4・様式指定）

下記URLから取得した様式を用いて作成して下さい。

<https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/IQ48wT0IjK15D2B540ZakT05i62ulnCSSGMLH0wIdpsg>

##### ②業績書（A4・様式任意）

以下の各項目を記載した業績書を作成して下さい。

##### i. 研究業績

「学術論文」、「国際会議プロシーディングス」、「原著・編著等」、「総説・学術資料等」、「発明特許等」、「競争的研究費」、「その他」に分類して記載して下さい。

##### ii. 教育実績

応募者自身による教育活動の他、大学において教育改革を实践した経験がある場合は、担った役割が明確になるように記載して下さい。

##### iii. 学会及び社会における活動

所属学協会及びその学協会での役職歴、国際会議委員歴、国・地方公共団体等の委員歴、学術研究集会の主催・座長歴、受賞歴等について記載して下さい。

③これまでの教育研究活動の概要（A4・様式任意）

これまでの教育研究活動の概要を2,000字以内で説明して下さい。

④応募動機・抱負（A4・様式任意）

どのような動機により本公募へ応募し、着任後に向けてどのような抱負があるのか、我が国の博士人材育成を取り巻く状況並びに本学における教育の実施状況及び教育改革の変遷を踏まえ、2,000字以内で説明して下さい。

⑤代表的な論文等の別刷り

教育研究業績のうち代表的な論文その他の成果物5つ以内の別刷りを各1部提出して下さい。

⑥応募者について意見を伺える方の情報（A4・様式任意）及び推薦状（A4・様式任意）

応募者について意見を伺える方3名以上の所属、職、氏名、連絡先（住所、電話、電子メール）を記載して下さい。

また、そのうち少なくとも1名からの推薦状を、推薦者から直接末尾の連絡先までお送り下さい。

(2) 提出方法

以下の手順で応募書類を提出して下さい。

①応募の意思がある場合は、件名を【未来人材育成機構教員公募（教授）】とした電子メールを末尾の連絡先までお送り下さい。その返信メールで応募書類のアップロード先をお知らせします。

②全ての応募書類をPDFファイルに変換して下さい。その際、こちらで選考用にページ番号の追加等を行う場合がありますので、PDFによる編集が可能な状態にして下さい。

③次項の応募期限までに応募書類（PDFファイル）を指定されたフォルダへアップロードして下さい。

④件名を【未来人材育成機構教員公募（教授）・アップロード完了】とした電子メールを末尾の連絡先までお送り下さい。こちらで応募書類の受領が確認できた場合は、その旨を返信します。

(3) 応募期限

令和6年7月1日（月）正午 必着

8. 選考方法

応募書類を基に書類選考（1次選考）を行い、面接選考（2次選考）対象者を選出します。

面接選考のための旅費は、自己負担となります。その他、面接選考の詳細については、対象者に別途お知らせします。

9. 応募書類提出先・問い合わせ先

国立大学法人九州大学 学務部学務企画課 未来人材育成機構教員公募担当

住所 〒819-0395 福岡市西区元岡744

電話 092-802-2288

メール gaphosa1@jimukyushu-u.ac.jp

## 10. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員選考を行っています。
- (2) 九州大学では、「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するハラスメントを原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 提出された応募書類は、本公募のためのみに使用します。